

令和6年9月吉日

会員各位

日本木材学会北海道支部
支部代表 松本 和茂

日本木材学会北海道支部 令和6年度(第56回)研究発表会のご案内

謹啓 時下、会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、令和6年度の研究発表会は、札幌コンベンションセンターにおいて北方森林学会との合同開催となりましたので、以下にご案内いたします。今年度は久しぶりの合同開催です。多くの会員の皆様方の参加や会員相互の活発な交流を図るため、口頭発表の演題を募集いたしますので奮って応募ください。また、発表の有無にかかわらず、お気軽に参加いただければ幸いです。

謹言

記

1. 開催日時

令和6年11月13日(水)

13:00～16:00 研究発表(口頭発表のみ)

16:15～16:30 北の木材科学賞授与式

18:00～20:00 懇親会(北方森林学会との合同開催、北大正門付近の会場まで移動)

※ 発表件数等の事情によりタイムテーブルを変更することがあります。11月初頃を目処に北海道支部HP(<http://lab.agr.hokudai.ac.jp/wrsh/>)に掲載するプログラムなどをご確認ください。

2. 会場

発表会場：札幌コンベンションセンター 206室(2F)

〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1 電話 011-817-1010

懇親会会場：「カフェ de ごはん」

札幌市北区北8条西5丁目 011-717-2944

(北大正門を入ってすぐ、インフォメーションセンター「エルムの森」内)

3. 参加費

研究発表会：支部会員は無料

懇親会：5,000円(学生会員 1,500円)

*懇親会費は、研究発表会の受付にてお支払いいただきます。

4. 開催形式

- (1) 発表者には、原則として発表会場での口頭発表を推奨しますが、会場での発表が困難な場合にはZoomでの発表も可としますので、予めご相談ください。
- (2) 参加者は会場へご来場いただくほか、オンラインで100名まで視聴できます。オンライン視聴を希望される方は、事前にE-mail(メール)にて、下記の事務局宛にオンライン参加を申し込み願います(メールの件名は「支部研究発表会」としてください)。アクセス情報(Zoom ID等)は、後日にメールにてお知らせします。

5. 研究発表申込要領

発表者の中に会員を含んでいれば、どなたでも発表できます。下記の要領に従ってお申し込みください。発表については、会員相互の情報交換・情報共有を目的としておりますので、研究発表のみならず技術発表や、企業会員におかれましては製品・技術紹介なども受け付けますので、奮ってお申し込みください。

(1) 発表申込

下記の内容について申込フォームに記載して、事務局宛 (keita-ar@agr.hokudai.ac.jp) にメール添付によってお申し込みください。なお、申込フォームは北海道支部 HP (<http://lab.agr.hokudai.ac.jp/wrsh/>) よりダウンロードしてご利用ください。もし申込フォームが利用できない場合は、下記項目を記載の上、事務局宛にメールにてお申し込みください。

発表申込の締切は、2024年(令和6年)10月7日(月)とします。

- (A)発表者全員の氏名と所属(講演者・説明者の前に○印を記入)
- (B)演題
- (C)概要(100字程度)
- (D)連絡先(住所、電話番号、E-mailアドレス)
- (E)備考

※口頭発表の時間は、質疑応答の時間(3分)を含めて、1件につき15分の予定です。

※プロジェクターを使用しての発表となります。接続用のノートPCは会場で用意します。インストールされているパワーポイントはMicrosoft PowerPoint for Microsoft 365 MSO (バージョン2402)です。プロジェクターの都合上、横4:縦3の比で作成の上、USBメモリにてデータをご持参ください。受付後に、空き時間を利用して動作確認を行ってください。

※ご自身で持参したPCでの発表を希望される場合は、事務局に事前にご相談ください。

(2) 発表要旨の送付

申込時に提出する概要とは別に、詳しい発表要旨を提出いただきます。要旨はweb上で公開します。当支部HP(<http://lab.agr.hokudai.ac.jp/wrsh/>)に雛形を掲載しますので、ダウンロードしてご使用ください。ファイルはPDF化し、メール添付にて事務局(下記参照)までご提出願います。要旨送付の際のメール件名には「支部研究発表会」と記してください。締切は、2024年(令和6年)10月25日(金)とします。なお、雛形等が利用できない場合は、次項の要領で要旨を作成し、データを事務局にお送りください。発表要旨の原稿は横書きとし、表題・発表者の所属と氏名・本文・図・表を含めてA4判4ページ以内に収めてください。用紙の余白は上下2cm、左右1.5cmとします。連名で発表する場合は登壇者・説明者の前に○をつけてください。図はカラーでも構いません。

(3) 懇親会の申込

研究発表会終了後、北大正門のインフォメーションセンターに場所を移動し、18:00より懇親会を開催します。今年度は北方森林学会との合同開催です。皆様のご参加をお待ちしております。なお、懇親会に参加される方は、メール件名を「支部研究発表会」と記し、事務局宛(keita-ar@agr.hokudai.ac.jp)にメールによってお申し込みください。締切は、2024年(令和6年)10月7日(月)の17:00とします。

6. 発表プログラムと発表内容について

当支部では、講演要旨集の印刷体の配布を行っておりません。そのため、当支部 HP (<http://www.agr.hokudai.ac.jp/wrsh/>)にて公開し、電子ファイルをダウンロードできるようにいたします。また同様に発表タイトルと概要（100字程度）のみからなるプログラムについても、同 HP から電子ファイル（PDF 版）をダウンロードできるようにします。

7. 事務局(各種申込み先・問合せ先)

- ・所在：〒060-8589 札幌市北区北 9 条西 9 丁目 北海道大学大学院農学研究院内
- ・宛先：日本木材学会北海道支部 令和 6 年度研究発表会事務局 荒川圭太 宛
- ・メール：keita-ar@agr.hokudai.ac.jp ・電話：011-706-2516

※支部研究発表会に関するメールの件名には「支部研究発表会」と記してください。

8. その他

研究発表会に関する詳細は適宜、当支部 HP (<http://lab.agr.hokudai.ac.jp/wrsh/>)に掲載しますので、随時ご確認願います。

今回は北方森林学会との合同開催ですので、お互いの企画を見学することが可能です。参考までに現時点での第 73 回北方森林学会大会のタイムスケジュールをご案内します。

令和 6 年 11 月 13 日（水）

10:15-11:55 シンポジウム

13:00-14:30 研究発表(口頭発表)

14:30-15:15 研究発表(ポスター発表・奇数番コアタイム)

15:15-16:00 研究発表(ポスター発表・偶数番コアタイム)

16:16-16:30 表彰式・閉会式

18:00-20:00 懇親会(日本木材学会北海道支部との合同開催)

上記シンポジウムの概要：

- 1) 題名：北海道広葉樹資源を今一度見直す
- 2) 日時：令和 6 年 11 月 13 日（水）午前 10 時 15 分～11 時 55 分
- 3) 趣旨： かつて北海道には針葉樹と広葉樹が混ざった広大な針広混交林と呼ばれる北海道特有の天然林がありました。ここには成熟した広葉樹が多数ありましたが、戦後復興から高度経済成長期にかけて多くの大径木が伐出されていきました。その後、多くの伐採跡地は針葉樹人工林に置き換わっていくこととなり、木材生産量も針葉樹材主体に換わっていきました。そして、針葉樹主体の林業に移行し半世紀が経過したいま、成熟した針葉樹人工林に混交する広葉樹の活用方法に注目が集まりつつあり、合板や野球のバット、家具など、小中径材の利用方法が開発され、道産木材ブランド「HOKKAIDO WOOD」の一翼を担う存在になっています。そこで、道内の広葉樹資源の現在を見つめ直し、育成から利用方法の将来について、各分野のエキスパートの方々から話を聞きます。

4) 演題：

(1) 北海道における広葉樹育成の課題と展望 (仮)

吉田俊也 (北海道大学北方生物圏フィールド科学センター)

(2) 道有林における天然林施業と広葉樹資源の育成に向けて (仮)

野村具弘 (北海道水産林務部)

(3) 道北広葉樹の成長分析、あわせて道産広葉樹のニーズと価格の考察 (仮)

内田敏博 (北海道木材協同組合連合会)